

# 今年の自殺者 2万1837人

厚労省

2年ぶり減 50代が最多

厚生労働省は29日、警察庁の統計を基にした2023年の年間自殺者数(確定値)が、1月の暫定値より19人増加し、2万1837人だったと発表しました。男性は1万4886人で、女性(6975人)の約2・1倍に上りました。

自殺者数は2年ぶりに減少し、前年確定値から44人(0・2%)減りました。人口10万人当たりの自殺者数(自殺死亡率)は17・6人でした。

男性は前年比1・6人(0・8%)増と、2年連続の増加。女性と同1・60人(2・2%)減で、4年ぶりに

減少しました。年代別で最も多かったのは50代で、同10

1人(2・5%)増の4194人。20代は同38人(1・5%)増の2521人でした。

動機(複数計上)は、健康問題が1万2403人で最も多く、経済生活問題5181人、家庭問題4708

**【悩み相談の窓口】** 悩みを抱えている人の電話相談の窓口は次の通りです。

- ◆こころの健康相談統一ダイヤル 0570(064)556
- ◆よりそいホットライン 0120(279)338

岩手・宮城・福島の3県からは 0120(279)226  
その他の相談窓口や詳細は厚生労働省の自殺対策のウェブサイトで紹介されています。

人、勤務問題2875人と続きました。